



## 精神病態セミナー

# 精神疾患解明のための ヒトシナプス生理学の構築

演者：林（高木）朗子 先生

理化学研究所・脳神経科学研究センター  
多階層精神疾患研究チーム・チームリーダー  
慶應義塾大学医学部・客員教授

日 時 2023年 11月 10日（金） 18:00～19:00（質疑応答含む）

開催方法 Zoomを用いたLIVE型のweb形式

参加費 無料

参加方法 11月 9日（木）までに下記URLよりお申し込みください。  
精神疾患病態研究部のHPからもお申し込みいただけます。

<https://forms.gle/HC3aV5shpnFVg7Um6>

**※事前申込が必要です。**

統合失調症の病態生理にはシナプスが関与すると考えられている一方で、シナプスが行動という上位階層を制御する責任病態生理なのか、それとも疾患に付随する副次現象に過ぎないのかは全く未解明である。とりわけヒトにおいて、単一レベルでシナプス機能を検証することは困難である。そこで、モデル動物、ヒト神経細胞、理論を様々な角度から組み合わせることで、各手法単独の限界を突破し、精神疾患病態理解へ一歩ずつ理解を深めたい。そのために、ヒト由来神経細胞（患者死後脳、ヒトiPS細胞由来神経細胞、脳外科摘出大脳急性標本）を利活用し、ヒト神経細胞機能を様々な角度から計測する。得られた「ヒトデータ」と「精神疾患」とのギャップを埋めるために、計算論的手法を活用し、ヒトのパラメーターを実装した神経・回路・行動モデルを構築する。ヒトの、そして疾患群のシナプスの機能を理解し、それが神経細胞や神経回路、そして行動へどのような影響をあたえるかを検証する。

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部

橋本亮太 Tel: 042-346-2046（内線6255）